



進路だより

第2号

発行日：令和7年9月1日

発行者：時和特別支援学校

西彼杵分校進路指導部

今回は、高等部の「前期現場実習」についてお知らせします。

高等部では、年に2回、6月と11月に実施される現場実習の1回目として、6月前期実習に取り組みました。1年生は入学して間もないということもあり、現場実習の模擬体験として校内で2週間、挨拶や報告など働く力を意識して、企業からの委託作業（ボルトナットの組み上げ、カカオ豆の剥皮）や農作業（荒れた畑の除草からサツマイモの植付けまで）にそれぞれ数値目標を立てて取り組みました。2年生は2週間自分が興味のある事業所に、卒業に向けてカウントダウンの3年生は卒業後に行きたい事業所に3週間まるまる朝から夕まで、それぞれ企業または福祉事業所で実習を行いました。（実習先は下記のとおり）

学年	事業所名	事業種
2年	ふれあいの広場はるの（西彼八木原郷）	就労継続支援B型（銅線剥し等軽作業）
	多機能型就労継続支援たかはた（針尾）	就労継続支援B型（野菜の袋詰め等）
	川添酢造（大瀬戸町雪浦）	一般企業（食品製造、販売準備等）
3年	スタート（西彼町八木原郷）	就労継続支援B型（清掃等）
	ホットライフ（佐世保市大黒町）	就労移行支援（在庫管理・軽作業）
	ヤマト運輸長崎北営業所（長与町）	一般企業（荷物の仕分け作業等）
	ファームまるだ（西海町丹納郷）	一般企業（農業、カボチャ等の収穫・調整）

ふれあいの広場はるの



ヤマト運輸長崎北営業所

ファームまるだ



川添酢造

実習を終えて行われた実習報告会では、2・3年生の現場実習の様子を写真や動画を交えて一人一人が説明を行い、目標や反省、難しかったことや楽しかったことを発表してくれました。

1年生も校内実習の成果など発表を行いました。

夏休みに行われた進路面談においては、報告会でのいろんな職種でみんなが経験してきた内容を知ること、次の実習（11月）ではどこに行きたいのかを保護者の方と一緒に考えて、大まかな方向性を決めることができます。

興味のある保護者には、事業所見学で実際に本物を見ることも大切だと思いますが、生徒の2～3週間の活動の様子を見ていただくと、より事業所のことが理解できると思います。都合がつく方は是非ご覧いただきたいと思います。

長崎県立時和特別支援学校西彼杵分校（進路指導部）

メール：nishisonogi-b@news.ed.jp

ホームページ：<https://www2.news.ed.jp/section/nishisonogi-bk/>（現在整備中）

小中学部（西海市大瀬戸町瀬戸榎浦郷1590 大瀬戸中学校内） TEL：0959-22-1131 岩瀬、才木

高等部（西海市大瀬戸町瀬戸西濱郷663 西彼杵高等学校内） TEL：0959-22-9150 下田